

ぬまっこ 号外

ぼんじてってい ～凡事徹底～

令和5年9月11日

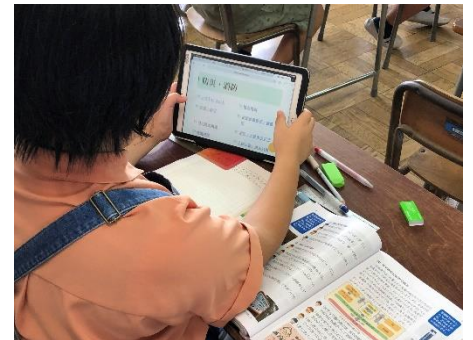
発行者

校長 三浦 了二

タブレットの使い方はどうですか

学校では児童一人一人にタブレットを配付し、授業で活用しています。授業では、生活科や理科の観察で植物や昆虫の写真を撮り詳しく観察したり、それぞれが自分の考えをまとめたノートを写真に撮り、スクリーンに映し出し全体で話し合いを行ったりと有効に活用しています。また、タブレットドリルや、学力テストの補充（自分の苦手な分野を中心に）などにも使って学習を進めています。タブレットの活用については、教員も研修中ですが、今後一層有効に活用できるよう、様々な場面で使用していきます。

さて、夏休み明けから本格的にタブレットの持ち帰りを行っています。家庭での使用状況はいかがでしょうか。持ち帰っているタブレットは、大崎市から貸与されているもので決して個人のものではないこと、また、ゲーム機ではなく、学習用具の一つであることを忘れずに、家庭では学校からの連絡の確認や学習以外には使用せず、時間を決めて大切に扱ってほしいと思います。ご家庭でのお声掛けをよろしくお願いいたします。



沼小防災の日

9月11日は「沼小防災の日」でした。今回の訓練は田尻川が氾濫し、浸水の恐れがあるという想定で、校舎内での垂直避難の訓練を行いました。

先週はまさに、台風13号の影響による大雨で、大変な被害の出た地域もあり、決して人ごとではないことを改めて感じました。

今回の避難の様子を見ると、どの子も黙って、教員の指示をよく聞き、整然と避難することができていました。

「自分の命は自分で守る」という意識を持って、安全に行動できる力を今後も育てていきます。

